

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第4328454号
(P4328454)

(45) 発行日 平成21年9月9日(2009.9.9)

(24) 登録日 平成21年6月19日(2009.6.19)

(51) Int.Cl.

F I

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 5 6 0 A

請求項の数 2 (全 6 頁)

(21) 出願番号	特願2000-197103 (P2000-197103)	(73) 特許権者	500257300
(22) 出願日	平成12年6月29日(2000.6.29)		ヤフー株式会社
(65) 公開番号	特開2002-14896 (P2002-14896A)		東京都港区赤坂9丁目7番1号
(43) 公開日	平成14年1月18日(2002.1.18)	(74) 代理人	110000176
審査請求日	平成19年6月28日(2007.6.28)		一色国際特許業務法人
前置審査		(72) 発明者	石川 省吾
			東京都港区北青山3-6-7 ヤフー株式 会社内
		審査官	木村 雅也
		(56) 参考文献	特開平03-030542 (JP, A)
		(58) 調査した分野(Int.Cl., DB名)	G06F 13/00

(54) 【発明の名称】 電子掲示板装置及び電子掲示板掲載方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークを介してユーザ端末と通信し、ユーザ端末より取得した掲載希望メッセージをインターネット上の電子掲示板に掲載する装置であって、

ユーザ端末に、掲載希望メッセージを入力する掲載希望メッセージ欄と、少なくとも掲載終了時期を含む時間設定情報を選択または入力する時間設定欄を備えたメッセージ登録画面を送信する登録画面送信手段と、

前記ユーザ端末から前記掲載希望メッセージ欄に入力された掲載希望メッセージと、前記時間設定欄において選択または入力された時間設定情報とを受信して、前記掲載希望メッセージと前記時間設定情報を対応付けて記憶する時間設定記憶手段と、

前記記憶された掲載希望メッセージを前記電子掲示板に掲載するメッセージ掲載開始手段と、

前記時間設定情報に含まれる掲載終了時期に基づいて、前記掲載されたメッセージの前記電子掲示板への掲載を終了するメッセージ掲載終了手段と、を備える電子掲示板装置において、

前記時間設定記憶手段は、前記掲載希望メッセージが、あるオリジナルの掲載メッセージへの応答メッセージである場合には、前記オリジナルの掲載メッセージの掲載終了時期を延長し、あるいは、当該応答メッセージの掲載終了時期を、前記オリジナルの掲載メッセージの掲載終了時期と同じとなるように決定することを特徴とする電子掲示板装置。

【請求項2】

10

20

ネットワークを介してユーザ端末と通信するコンピュータにより、ユーザ端末より取得した掲載希望メッセージをインターネット上の電子掲示板に掲載する方法であって、前記コンピュータが、

ユーザ端末に、掲載希望メッセージを入力する掲載希望メッセージ欄と、少なくとも掲載終了時期を含む時間設定情報を選択または入力する時間設定欄を備えたメッセージ登録画面を送信する登録画面送信ステップと、

前記ユーザ端末から前記掲載希望メッセージ欄に入力された掲載希望メッセージと、前記時間設定欄において選択または入力された時間設定情報とを受信して、前記掲載希望メッセージと前記時間設定情報を対応付けて記憶する時間設定記憶ステップと、

前記記憶された掲載希望メッセージを前記電子掲示板に掲載するメッセージ掲載開始ステップと、

前記時間設定情報に含まれる掲載終了時期に基づいて、前記掲載されたメッセージの前記電子掲示板への掲載を終了するメッセージ掲載終了ステップと、

を実行する電子掲示板掲載方法において、

前記時間設定記憶ステップでは、前記掲載希望メッセージが、あるオリジナルの掲載メッセージへの応答メッセージである場合には、前記オリジナルの掲載メッセージの掲載終了時期を延長し、あるいは、当該応答メッセージの掲載終了時期を、前記オリジナルの掲載メッセージの掲載終了時期と同じとなるように決定することを特徴とする電子掲示板掲載方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ネットワークを通じて利用者コンピュータと通信するサーバーコンピュータにより構成される電子掲示板装置に関し、特に掲載メッセージを時限管理可能な時限式電子掲示板に関する。

【0002】

【従来の技術】

近年の各種調査によると、インターネット利用者数は著しく増加の一途をたどり、その勢いをますます加速している。このインターネット利用者の大部分が、個人レベルでは例えばチャットや電子掲示板などのコミュニケーションツールを利用することを大きな目的としている。このうち、電子掲示板を利用したインターネット上のコミュニケーションにおいては、例えばインターネットに接続された不特定多数の利用者コンピュータから電子掲示板サービスを提供するサーバーコンピュータに向けて掲載希望メッセージの送信が行われる。サーバーコンピュータは前記メッセージを受信してWeb上に公開掲示し、そのWeb上に公開されたメッセージを別の者が閲覧して様々な反応をサーバーコンピュータにかえす。

【0003】

また、チャットを同様に利用した場合、インターネット利用者間でメッセージのやりとりをほぼリアルタイムに行うことができ、あたかも普段通りに会話をしているような気分を味わうことが出来る。インターネット利用者は、サーバーコンピュータを介したこのようなメッセージのやりとりを通じてイベント告知を行ったり、同好の仲間を募ったり、あるいは様々な出会いを求めたりするのである。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上に述べた従来の電子掲示板やチャットには、メッセージの掲載時間をコントロールする機能が設定されることはなかった。例えば、電子掲示板においては、いかに無意味なメッセージであっても、電子掲示板の管理者が消去しない限り、半永久的にそのメッセージは掲載され続けることになる。また、電子掲示板の利用者がある期間に限っては掲載し続けたいと願う有用なメッセージであっても、特段の取り決めがない限り、サーバーの容量や管理者の都合で消去されてしまう可能性もあった。一方、チャットにおい

10

20

30

40

50

ては、そのコミュニケーションの性質上、メッセージが発信される度にメッセージの更新が行われ、古いメッセージを読み直して確認するといったことは難しかった。いずれにしても、メッセージの掲載時間がメッセージ掲載希望者らの要望に応じて適切に時限管理されることはなかったのである。

【 0 0 0 5 】

本発明はこのような従来の課題に着目してなされたもので、電子掲示板に掲載されるメッセージの掲載時間を当該メッセージ掲載希望者の要望に応じて適切に時限管理可能である時限式電子掲示板装置を提供するものである。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため本発明は、ネットワークを介してユーザ端末と通信し、ユーザ端末より取得した掲載希望メッセージをインターネット上の電子掲示板に掲載する装置であって、

ユーザ端末に、掲載希望メッセージを入力する掲載希望メッセージ欄と、少なくとも掲載終了時期を含む時間設定情報を選択または入力する時間設定欄を備えたメッセージ登録画面を送信する登録画面送信手段と、

前記ユーザ端末から前記掲載希望メッセージ欄に入力された掲載希望メッセージと、前記時間設定欄において選択または入力された時間設定情報とを受信して、前記掲載希望メッセージと前記時間設定情報を対応付けて記憶する時間設定記憶手段と、

前記記憶された掲載希望メッセージを前記電子掲示板に掲載するメッセージ掲載開始手段と、

前記時間設定情報に含まれる掲載終了時期に基づいて、前記掲載されたメッセージの前記電子掲示板への掲載を終了するメッセージ掲載終了手段と、を備える電子掲示板装置において、

前記時間設定記憶手段は、前記掲載希望メッセージが、あるオリジナルの掲載メッセージへの応答メッセージである場合には、前記オリジナルの掲載メッセージの掲載終了時期を延長し、あるいは、当該応答メッセージの掲載終了時期を、前記オリジナルの掲載メッセージの掲載終了時期と同じとなるように決定することを特徴とする。

【 0 0 0 9 】

【発明の実施の形態】

＝ ＝ ネットワークの基本構成 ＝ ＝

図 1 は本発明の時限式電子掲示板装置を含むネットワーク構成を示す概略図である。前記のネットワークとしては LAN 回線などいかなるネットワークも適宜採用できるが、ここではインターネットを例に挙げる。このインターネットを介して、WWW サーバーであるサーバーコンピュータ 10 や不特定多数のユーザが使用するパーソナルコンピュータなどの利用者コンピュータ 20 とがネットワーク結合されている。利用者コンピュータ 20 としては、前記パーソナルコンピュータなどの他に、例えばインターネット接続機能付きの携帯電話機であってもよいし、PDA (Personal Digital Assistant)、Web 閲覧機能付き TV 及びゲーム機などでもよい。

【 0 0 1 0 】

本発明の時限式電子掲示板装置はサーバーコンピュータ 10 の一つであり、各種データベースを付帯し、URL を指定してアクセスした利用者コンピュータ 20 に対して Web ページのメッセージ登録画面データなど適宜なデータを送付するといった機能を果たす。そして、電子掲示板は利用者コンピュータ 20 から投稿された掲載希望メッセージを掲載メッセージとして所定の体裁に整えて記載したものであり、Web ページの一つとして提供される。また、サーバーコンピュータ 10 は、利用者コンピュータ 20 とのデータ通信を通じて得られた各種データを取得・加工しながらメッセージを格納したデータベース等を随時更新していく。本発明においては特に、前記掲載メッセージの電子掲示板における掲載時間が利用者の要望に応じて時限管理される。

【 0 0 1 1 】

サーバーコンピュータ 10 はデータベースとして、メッセージ格納データベース 11、利用者情報格納データベース 12、および課金データベース 13 を備えている。勿論、これらデータベースは別々のデータベースとしてネットワーク結合した各個独立の記憶装置に設けてもよいし、適宜組み合わせたり或いは 1 つの記憶装置に集約して設けてもよい。前記メッセージ格納データベース 11 は、利用者コンピュータ 20 からサーバーコンピュータ 10 に送られる掲載希望メッセージを掲載希望時間の情報（時間設定情報）と絡めて時系列的に格納・管理するデータベースである。

【0012】

利用者情報格納データベース 12 は、サーバーコンピュータ 10 が実現している電子掲示板においてユーザー登録した利用者の情報を格納・管理するデータベースである。課金データベース 13 は、メッセージ掲載者の識別子とメッセージ掲載料金を対応付けして格納・管理するデータベースである。本発明の時限式電子掲示板装置であるサーバーコンピュータ 10 において、前記のデータベース 11、12、13 から各種データを抽出して処理する手順や機能については以下に述べる。

【0013】

＝＝＝時限式電子掲示板装置の運用手順＝＝＝

時限式電子掲示板装置としてのサーバーコンピュータ 10 が、利用者コンピュータ 20 から投稿された掲載希望メッセージを電子掲示板に掲載し、その時限管理を実行する手順を以下に述べる。図 2 はメッセージ登録画面 30 の一例を示す説明図である。まず、サーバーコンピュータ 10 は、URL を指定してサーバーコンピュータ 10 にアクセスしてきた利用者コンピュータ 20 に対し、投稿者名（ニックネーム）欄 31、メールアドレス欄 32、件名欄 34、メッセージ本文（掲載希望メッセージ）欄 35 などの各記入欄と、メッセージの掲載開始希望日時 33a および終了希望日時 33b を含む時間設定情報を選択又は記入する時間設定欄 33 とを含んだ定型のメッセージ登録画面データ 30（フォーム）を送付する。

【0014】

そしてサーバーコンピュータ 10 は、各欄に所要事項が記入された前記フォーム 30 を利用者コンピュータ 20 から受け取る。この時サーバーコンピュータ 10 は、記入済みのフォーム 30 の各欄ごとに記入情報を取得するが、特に前記掲載希望メッセージと時間設定情報とは互いに対応付けしておいて、メッセージ格納データベース 11 へと格納する。この格納の際には、サーバーコンピュータ 10 が自身で備える OS などに現在時刻を問い合わせこれを投稿日時として取得する。また、利用者コンピュータ 20 の IP（Internet Protocol）アドレスも取得する。こうしてサーバーコンピュータ 10 は、掲載希望メッセージとその発信元、並びに投稿日時を対応付けし、メッセージ格納データベース 11 への格納を行う。

【0015】

一方、前記フォーム 30 に入力されていた他の情報である、投稿者名、メールアドレスなどの投稿者の情報は、利用者情報格納データベース 12 に掲載希望メッセージとの対応関係を定められて格納される。前記投稿者情報の格納は、電子掲示板を運用している Web 上で投稿者によるユーザー登録を予め行わせることで実行可能である。この場合、メッセージの投稿や閲覧は当該ユーザー登録を行った者のみが行えるよう、サーバーコンピュータ 10 への利用者コンピュータ 20 のログインをこの電子掲示板の利用前提としてもよい。

【0016】

上述のようにメッセージ格納データベース 11 に格納された掲載希望メッセージは、サーバーコンピュータ 10 により行数やフォント等の掲載規定に合わせて適宜体裁に整えられる。そしてこの処理後の掲載希望メッセージは電子掲示板に相当する Web ページに掲載メッセージとして掲載される。一方、電子掲示板に掲載されたこれらの掲載メッセージを閲覧しようとする者、つまり閲覧希望者は、利用者コンピュータ 20 における Web ブラウザソフトを用いてサーバーコンピュータ 10 にアクセスし前記 Web ページを閲覧する。

【0017】

サーバーコンピュータ１０は、前記利用者コンピュータ２０がアクセスしてきた現在時刻を自身のＯＳに問い合わせ確認し、この現在時刻と前記メッセージ格納データベース１１内の各掲載メッセージの時間設定情報とを対照する。これにより、サーバーコンピュータ１０は現在表示可能である有効期限内の掲載メッセージをメッセージ格納データベース１１より抽出する。抽出された掲載メッセージの情報は、サーバーコンピュータ１０により当該電子掲示板のテンプレートファイル（HTMLで記述された雛形）にはめ込まれ、前記利用者コンピュータ２０に送信される。掲載メッセージの閲覧希望者は、サーバーコンピュータ１０より送られた前記の掲載メッセージの情報を利用者コンピュータ２０で受信し、閲覧希望時点で閲覧可能な掲載メッセージを随意に閲覧することが出来るのである。

【００１８】

上述のメッセージ掲載を有料で行うように時限式電子掲示板装置の運営が行われている場合、サーバーコンピュータ１０は課金データベース１３を用いてメッセージ毎の掲載料金を決定・管理する。サーバーコンピュータ１０は、利用者コンピュータ２０から送られた掲載希望メッセージ毎に当該メッセージの時間設定情報に応じた掲載料金を決定する。この掲載料金の決定は、例えば予め用意されている掲載料金テーブルと前記時間設定情報とを対照、もしくは料金算定式に時間設定情報を代入するといった手段によりサーバーコンピュータ１０が実行する。決定された掲載料金は、掲載希望メッセージを送信した投稿者の識別子（例えば前記ユーザー登録時に設定されたＩＤやクレジットカード番号など）と絡めて課金データベース１３に格納される。掲載メッセージの掲載期限が過ぎると当該掲載メッセージの掲載は終了し、投稿者の指定した銀行口座やクレジットカードの引落とし口座などから所定の掲載料金が引落としされる。こうして掲載料金の決済が完了し、電子掲示板の運営者側にメッセージの掲載料金が徴収される。勿論、電子掲示板の運営上、メッセージの掲載前に掲載料金の徴収を行うこととしてもよい。

【００１９】

本発明の時限式電子掲示板装置を利用すれば、例えば「今夜７時に渋谷駅前に集合できる男女募集」、「明日の２０時にチャットの１ｃｈで待っています」、「<http://shop.ne.jp/>にて本日０時までのタイムセール実施中！」などといった所定時間（期間）中に絞った仲間募集や各種情報の告知を無駄なく的確に行える。その他にも、駅などに備え付けられて従来より利用されてきた伝言板に代えて、本発明の時限式電子掲示板装置（またはサーバーコンピュータ１０とネットワーク接続されたディスプレイのみ）をデジタル伝言板として設置することも考えられる。また、その設置場所も、駅だけでなくコンビニエンスストアや所定の待ち合わせ場所などであってもよい。

【００２０】

＝ ＝ ＝ 他の実施例 ＝ ＝ ＝

あるオリジナルの掲載メッセージとそれに対する応答メッセージとが、互いにその前後関係を明示して連続表示されていく、いわゆるツリー形式でメッセージ掲載がされる電子掲示板を想定する。この場合、オリジナルの掲載メッセージに設定されている時間設定情報が以後の応答メッセージの掲載時間を決定するとしてもよい。つまり、オリジナルの掲載メッセージの掲載時間が終了すれば応答メッセージの掲載も終了するのである。その他、応答メッセージが投稿される度にオリジナルの掲載メッセージの掲載時間が適宜延長されるとしてもよい。

【００２１】

【発明の効果】

本発明によれば、メッセージの掲載時間をメッセージ掲載希望者らの希望に応じて適切に時限管理することが可能となる。例えば電子掲示板に掲載されるメッセージが有用性を備えているか否かに関わらず、予めメッセージ掲載希望者が定めた所定時間が過ぎればその掲載メッセージは消去される。このため、無意味なメッセージが半永久的に掲載され続けるといったこともなくなる。また、有用なメッセージであれば、不意に消去されるような心配もなく所定時間掲載され続けて、当該メッセージを有効に生かすことができる。また、定めた掲載時間内であれば後々の電子掲示板利用者がメッセージを随時参照することも

10

20

30

40

50

可能となる。

【 0 0 2 2 】

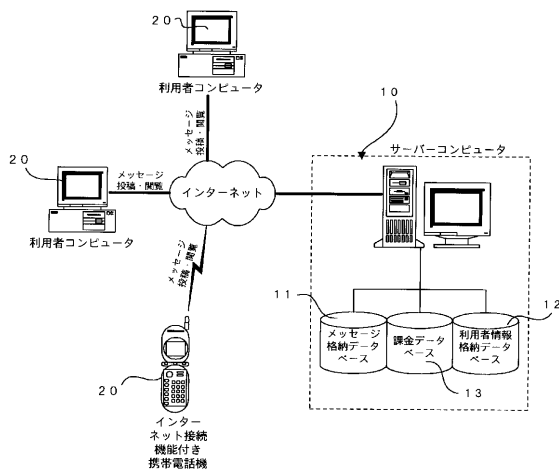
しかして、電子掲示板に掲載されるメッセージの掲載時間を当該メッセージ掲載希望者の要望に応じて適切に時限管理可能である時限式電子掲示板装置を提供可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の時限式電子掲示板装置を含むネットワーク構成を示す概略図である。

【図 2】メッセージ登録画面の一例を示す説明図である。

【図 1】



【図 2】